

コグニティブオートメーション Fortune 500 に選出された企業 が非構造化データを構造化



組織の概要

ハイブリッド クラウド データセンターのトップ ストレージ プロバイダーの 1 つである Fortune 500 に選出された企業。世界の大手企業にハードウェアおよびソフトウェア ソリューションを提供しています。

課題

この企業では、受注から回収までの需要が大きく変動し、さらにこれが四半期ごとに急増するという問題に直面していました。この企業では、ERP の見積もりを 16 回以上検証するために 50 人の常勤スタッフ (FTE) が携わる受注から回収までの手作業のプロセスを利用していました。繁忙期限定でスタッフを増員しても、バックログは避けられませんでした。デジタル化を試みましたが、この企業が選択したインテリジェントな OCR ソリューションは、予想したよりもセットアップ費用が高かつきました。また、一貫性のない結果をもたらした顧客注文フォーム テンプレートを手作業で作成する必要がありました。トラブルシューティングは負担となり、優秀なことで知られていた顧客サポートの提供に影響を及ぼしました。

ソリューション

非構造化データが大量に含まれる同社の受注から回収までのプロセスの自動化には、オートメーション・エンジニアの IQ Bot が最適でした。IQ Bot により、同社はわずか 5 週間で、受注から回収までのプロセスの 20% (そのうち 75% はストレート スルー処理 (STP)) を自動化しました。また、既存の OCR アプリケーションよりセットアップ時間が 4 分の 1 に短縮されました。さらに、5 週間以内に概念から実稼働を実現するという積極的な目標を達成しました。優れた透明性を備えた IQ Bot は迅速なトラブルシューティングを可能にし、社内外の顧客に満足してもらうことができました。

メリット

4 分の 1

セットアップ時間を短縮

75%

ストレート スルー プロセッシング

8

人の従業員がより価値の高い作業に注力することができる

オンデマンド

期末時の拡張

350,000
ドル

3 か月で節約

自動化されたプロセス
● 受注から回収

業界
製造

「私のチームは、IQ Bot の新しいフォーマットを快適に構成して使用できると感じています。これまで使用していたテクノロジーよりも高度なテクノロジーであり、設定も処理もはるかに迅速に行うことができます。」

—ディレクター

RPA CoE

拡張により顧客の発注量に対応

この企業では、顧客の発注量の変動が大きく、期末時はいつも需要が急増します。この企業にとってスタッフの配置は継続的な課題であり、期末のたびに臨時職員を募集し、採用していました。臨時職員は注文をスケジュールどおりに確実に処理し、次の四半期にはまたこのサイクルを繰り返していました。顧客の注文をデジタル化しても、セットアップコストが高く、トラブルシューティングが困難であるため、ほとんど向上がみられませんでした。そのため、発注量の急増に効率的に処理する方法は見出されないうままでした。現在では、オートメーション エニウェア エンタープライズ RPA および IQ Bot ソリューションを使用して、注文から回収までのプロセス量の 20% がはじめてから終わりまで自動化されています。発注量に応じて、ポットの数をオンデマンドでシームレスに拡張できるため、一年を通して効率的かつ適時に顧客の注文を処理できるようになりました。

「これまでのところ、75% のパス スルー比率を達成し、総注文量の 20% 以上を自動化することができました。これにより、大幅な節減につながり、また、リソースを拡張して変動する需要に対応できるようになりました。」

— RPA CoE のディレクター

結果

驚くべき素晴らしい結果が得られました。IQ Bot の自動化プロセスにより、2 四半期の間に大幅な削減が実現し、リソースの拡張により変動する需要に対応できるようになりました。

今後の展望

この企業は、今後 4 か月間に受注から回収までのプロセスの 50% を自動化する予定です。IQ Bot インフラストラクチャが作成されたので、リーダーシップ チームは法人税、調達から支払、収益会計、エンタープライズ レポートの自動化を要求しています。特定のプロセスがすでに識別されており、自動化パイプラインが拡大しつつあります。現在、この企業のオートメーション センター オブ エクセレンスはチームの拡張に注力し、IQ Bot で自動化されたプロセスの範囲を大幅に拡張し、既存の成功に基づいた構築を継続しています。

「当社の幹部は、期末に変動する人員を必要とすることなく、スムーズに注文処理が行われており、さらに SLA も満たしていることを確認し、大変満足しています。」

— ディレクター

RPA CoE

Automation Anywhereについて

オートメーション・エニウェアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

製品に関するお問い合わせやデモをご希望の場合は、下記ホームページ、もしくはメールアドレスからお申し込みください。

Automation Anywhere  www.automationanywhere.co.jp

 @AutomationAnywh  www.linkedin.com/company/automation-anywhere  contact_japan@automationanywhere.com

Copyright © 2018 Automation Anywhere, Inc. All rights reserved. Automation Anywhere、Automation Anywhereのロゴ、Go Be Great、BotFarm、Bot Insight、IQ Botは、米国またはその他の国あるいはその両方で認可された商標登録です。本発行物におけるその他の製品名の記載は同定目的のためにいられ、対応企業の商標登録である場合があります。

2018年7月、バージョン2

